

「Facebook」掲載 大学史展示室 第3回企画展「荒木雄豪の足跡一生誕 100 年一」(6/23～)

【KSU Information】こんにちは！

大学史編纂室では、京都産業大学創立 60 周年記念 大学史展示室第 3 回企画展「荒木雄豪の足跡一生誕 100 年一」を 6 月 23 日(月)から 4 号館 1 階、大学史展示室で開催します。

学祖荒木俊馬の長男で、本学創設にも尽力した荒木雄豪は、本学教授を務めるだけでなく、馬術選手としても活躍しました。今回、体育会馬術部・水野 慶治監督(本学卒業生)から今年 2 月に執り行われた荒木雄豪先生 生誕 100 周年記念式典・記念祝賀会のご報告をいただきましたのでご紹介します。

[馬術部・水野監督]

令和 7 年 2 月 24 日(月・振替休日)「京都産業大学体育会馬術部創部 60 周年記念式典・創部者荒木雄豪先生 生誕 100 周年記念式典」をホテルグランピア京都において、本学から山田啓二理事長、在間敬子学長をはじめ教職員や同窓生、京都市教育委員会、馬術関係者、荒木先生とご親交が深かった方々、馬術部卒部生など約 200 名をお招きし記念すべき嘉節を祝いました。

式典では山田理事長、在間学長、各方面のご来賓代表からの祝辞や、当日はご公務のため欠席されました松井孝治京都市長、茶道裏千家前家元 千玄室大宗匠からのメッセージや祝電も披露され、厳かな雰囲気にもまれ、荒木先生の学内外でのご功績や人柄を追憶する式典となりました。

その後開演された祝賀会では、全学応援団の演舞披露と共に学歌斉唱の華やかな雰囲気でも始まり、歓談中には荒木先生や馬術部の活動記録の動画や写真等がスクリーンに映し出され、互いに懐かしみながら、和やかな時間を共有し記念行事は盛会に終了しました。

改めまして記念式典・祝賀会にご臨席を賜りました皆様、本行事にご尽力を賜りました皆様に心より御礼を申し上げます。

《追記》

馬術部には創部当初より、荒木雄豪先生が部員や指導者に対する熱い思いを、五つの言葉で伝えられた「五省」というものがあります。

和を以て尊しとなす

謙虚・反省

誠実・責任感

困苦欠乏に耐え密かに微笑むべし

気宇宏大

の五つの言葉です。

この言葉の真意を先生は常々「部というものは一つの社会である。部活動で真面目に努力し、それに徹した学生は世に出てから必ずや立派に社会の期待に応えるだけの人間であることは断言できると信じる。そこに於いて要求されるものは協調性＝和の精神であり、常に自己反省を忘れない謙虚な気持ちと、この人間なら安心して任せられるという信頼感を他人に与える誠実さと責任感である。又どのような逆境・不遇にも耐え抜く忍耐力、そして本学の校章の如く、大宇宙に雄飛せんとする広大無辺の気宇である」と説かれました。

荒木先生が遺されたものは沢山ありますが、この部の綱領とも云うべき「五省」を今後も馬術部の指針として継承してまいる所存であります。

京都産業大学体育会馬術部 監督 水野慶治

企画展は参加無料ですので、皆様お気軽にご参加ください。詳細は京都産業大学ホームページ大学史展示室第 3 回企画展「荒木雄豪の足跡一生誕 100 年一」をご覧ください。



第 3 回企画展チラシ



体育会馬術部・水野監督